

# 歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学 第2版 目次（仮）

※本目次は2023年11月上旬時点のものです。予告なく変更となる場合がありますので、ご注意ください。

※**頁数の大幅な増加（208頁→250頁程度）を予定しております。**

※**QRコードを読み込んで30本程度の動画が見られるようになる予定です。**

## I 編 矯正歯科治療の基礎

### 1章 歯科矯正学概論

- ① 歯科矯正学の定義
- ② 不正咬合による障害
  - 1. う蝕の誘因
  - 2. 歯周病の誘因
  - 3. 外傷の誘因
  - 4. 歯根吸収の誘因
  - 5. 咀嚼機能の低下
  - 6. 口腔周囲筋の機能異常
  - 7. 顎骨の発育障害
  - 8. 構音障害
  - 9. 審美的な欲求と心理的な背景
- ③ 矯正歯科治療の意義と目的
- ④ 矯正歯科治療の一般的なプロセス
- ⑤ 矯正歯科治療の種類と時期
  - 1. 矯正歯科治療の種類
  - 2. 矯正歯科治療の時期ごとの対応
- ⑥ 歯科衛生士の役割
  - 1. 口腔衛生管理
  - 2. 歯科診療の補助
  - 3. 口腔筋機能療法〈MFT〉

### 2章 成長発育

- ① 成長発育概論
  - 1. 成長発育の定義
  - 2. 成長発育のパターン
  - 3. 身体の成長発育
  - 4. 成長発育の評価法
  - 5. 生理的年齢
- ② 頭蓋・顎顔面の成長発育
  - 1. 頭蓋骨の成長機構
  - 2. 脳頭蓋の成長発育
  - 3. 顔面頭蓋の成長発育
- ③ 歯・歯列・咬合の成長発育
  - 1. 乳歯列期
  - 2. 混合歯列期

3. 永久歯列期
  4. 咬合発育段階（歯齡）
- ④顎口腔機能の発育
1. 吸啜（哺乳）の発達
  2. 嚥下の発達
  3. 咀嚼の発達
  4. 発音の発達

### 3章 咬合

- ①正常咬合
1. 正常咬合の概念
  2. 正常咬合の種類
  3. 正常咬合の成立と保持条件
- ②不正咬合
1. 不正咬合の種類
  2. Angle〈アングル〉の不正咬合の分類
- ③不正咬合の原因
1. 不正咬合の原因のとりえ方
  2. 不正咬合の先天的原因
  3. 不正咬合の後天的原因
- ④不正咬合の予防
1. 不正咬合の予防の目的と意義
  2. 乳歯列期における不正咬合の予防
  3. 混合歯列期における不正咬合の予防
  4. 永久歯列期における不正咬合の予防

### 4章 検査と診断

- ①矯正歯科治療における検査と診断のプロセス
1. 初診相談・医療面接
  2. 診察
  3. 検査
  4. 分析
  5. 診断・治療方針の立案
  6. インフォームド・コンセント
- ②形態的検査・分析
1. 全身的検査
  2. 顔面写真
  3. 口腔内写真
  4. 口腔模型
  5. 画像検査
- ③機能的検査・分析
1. 下顎運動の検査
  2. 筋機能検査

3. その他の口腔機能検査
- ④矯正歯科治療における抜歯
  1. 抜歯の適応と目的
  2. アーチレングスディスクレパンシーの算出
  3. 抜歯の部位と本数
  4. 連続抜去法
- ⑤検査と診断の診療補助
  1. 顔面写真の撮影
  2. 口腔内写真の撮影
  3. 印象採得と口腔模型の製作・保管

## 5章 矯正歯科治療における生体力学と生体反応

- ①矯正力の種類
  1. 矯正力の作用目的による分類
  2. 矯正力の大きさによる分類
  3. 矯正力の作用様式による分類
- ②歯の移動様式
- ③固定
  1. 固定の定義と意義
  2. 固定の種類
- ④矯正力による組織変化
  1. 圧迫側における組織変化
  2. 牽引側における組織変化
- ⑤矯正力による生体反応
  1. 歯の移動様相
  2. 最適な矯正力の評価
- ⑥強い矯正力による生体反応

## 6章 矯正歯科治療と装置

- ①器械的矯正装置—固定式矯正装置
  1. マルチブラケット装置（エッジワイズ装置）
  2. リンガルアーチ（舌側弧線装置）
  3. 急速拡大装置
  4. 緩徐拡大装置
  5. パラタルアーチ
  6. Nance〈ナンス〉のホールディングアーチ
- ②器械的矯正装置—可撤式矯正装置
  1. 床矯正装置
  2. 咬合斜面板
  3. 咬合挙上板
- ③器械的矯正装置—顎外固定装置
  1. ヘッドギア（上顎顎外固定装置）
  2. チンキャップ（オトガイ帽装置）

### 3. 上顎前方牽引装置

#### ④機能的矯正装置

1. アクチバトール
2. バイオネーター
3. Fränkel 〈フレンケル〉装置 (ファンクショナルレギュレーター)
4. リップバンパー

#### ⑤その他の矯正装置

1. 口腔習癖除去装置 (タングクリブ)

#### ⑥保定装置

1. 保定の定義と意義
2. 保定装置

## 7章 矯正歯科治療の実際

#### ①叢生

1. 叢生の治療
2. 叢生の治療の実際

#### ②上顎前突

1. 上顎前突の治療
2. 上顎前突の治療の実際

#### ③下顎前突

1. 下顎前突の治療
2. 下顎前突の治療の実際

#### ④上下顎前突

1. 上下顎前突の治療
2. 上下顎前突の治療の実際

#### ⑤過蓋咬合

1. 過蓋咬合の治療
2. 過蓋咬合の治療の実際

#### ⑥開咬

1. 開咬の治療
2. 開咬の治療の実際

#### ⑦交叉咬合

1. 交叉咬合の治療
2. 交叉咬合の治療の実際

#### ⑧口唇裂・口蓋裂

1. 口唇裂・口蓋裂とは
2. 口唇裂・口蓋裂の治療

#### ⑨成人矯正歯科治療

1. 成人矯正歯科治療とは
2. 成人矯正歯科治療の実際

#### ⑩顎変形症と外科的矯正治療

1. 顎変形症とは

2. 顎変形症に対する外科的矯正治療
3. 顎変形症と外科的矯正治療の実際

⑪MTM

1. MTMとは
2. 歯周疾患患者へのMTM

## 8章 矯正歯科治療に伴うリスク（偶発症・併発症）とその対応

1. 歯根吸収
2. エナメル質の白濁・う蝕
3. 歯周病
4. 顎関節症
5. アレルギー（金属）
6. 矯正装置の装着・調整による痛み
7. ワイヤーによる口腔粘膜への傷害
8. 矯正装置の破損・脱落
9. 歯科矯正用アンカースクリューによるトラブル

## II 編 矯正歯科治療と歯科衛生士の役割

### 1章 矯正歯科治療に用いる器材と使用の手順

- ①マルチブラケット装置を構成する器材
  1. ブラケット
  2. チューブ（バックルチューブ）
  3. バンド（帯環）
  4. 矯正用ワイヤー
  5. ブラケット用の接着材（ボンディング材）
  6. バンド用の合着材（セメント）
  7. 弾性材料（エラスティック）
- ②マルチブラケット装置の装着・調整・撤去に用いる器具
  1. ブラケットの装着・撤去に用いる器具
  2. バンドの装着・撤去に用いる器具
  3. 矯正用ワイヤー（金属線）の屈曲に用いる器具
  4. 矯正用ワイヤー（金属線）の切断に用いる器具
  5. アーチワイヤーの結紮に用いる器具
  6. 多目的に用いる器具
- ③その他の矯正装置に用いる器材
  1. 技工用ワイヤー（金属線）
  2. 技工用ワイヤーの切断に用いる器具（ワイヤーカッター）
  3. 技工用ワイヤーの屈曲に用いる器具
  4. 床用レジン
- ④検査・分析に用いる器具
- ⑤マルチブラケット装置の装着・撤去の手順
  1. マルチブラケット装置の装着
  2. マルチブラケット装置の撤去
- ⑥矯正歯科治療における器材の再生処理
  1. 再生処理とは
  2. 矯正歯科治療に用いた器材の再生処理の流れ

### 2章 口腔筋機能療法〈MFT〉

- ①口腔筋機能療法〈MFT〉とは
- ②口腔筋機能療法の進め方
  1. 口腔機能の観察・検査・評価
  2. 口腔筋機能療法の診断と訓練計画の立案
  3. 口腔筋機能療法の実施
- ③口腔筋機能療法の事例

### 3章 矯正歯科治療における口腔衛生管理と指導

- ①矯正歯科治療における口腔衛生管理
  1. 矯正歯科治療における口腔衛生管理の意義
  2. 口腔衛生管理のためのアセスメント
  3. 口腔衛生管理に関わる歯科予防処置

4. 口腔衛生管理に関わる歯科保健指導

②矯正装置に関わる指導

1. 痛みに対する指導
2. 食生活指導

③保定中の管理と指導

1. 可撤式保定装置
2. 固定式保定装置

**4章 矯正歯科治療に関わる歯科衛生士の実践**

事例01：混合歯列期の事例

事例02：永久歯列期の事例

事例03：成人（歯周病患者）の事例

事例04：歯科矯正用アンカースクリューを用いた事例

事例05：口唇裂・口蓋裂の事例

事例06：顎変形症（外科的矯正治療）の事例